

## 製品安全データシート

## 化学品及び会社情報

|              |   |
|--------------|---|
| 製品名（化学名、商品名） | リバーズでん粉糊（壁紙施工用澱粉系接着剤（冷糊法））<br>国土交通大臣認定 F☆☆☆☆ MFN-0215 |
| 会社名          | 株式会社リバーズジャパン  |
| 住所           | 〒956-0816 新潟県新潟市秋葉区新津東町 1-1628-1                      |
| 電話番号         | 0250-47-6071  |
| FAX 番号       | 0250-24-0181  |

## 危険有害性の要約

|                |  |
|----------------|--|
| 分類の名称          | 分類規定に該当しない   |
| 危険性            | 知見なし   |
| 有害性            | 知見なし   |
| 環境影響           | 知見なし   |
| ホルムアルデヒド発生要因物質 | ユリア樹脂・メラミン樹脂・フェノール樹脂・レゾルシノール樹脂およびホルムアルデヒド系防腐剤の何れも不使用 |

## 組成及び成分情報

|             |                  |
|-------------|------------------|
| 単一製品・混合物の区別 | 混合物              |
| 化学名         | 壁紙施工用澱粉系接着剤（冷糊法） |

## 応急措置

|          |   |
|----------|---|
| 目に入った場合  | 清浄な水で最低 15 分以上洗眼した後、直ちに眼科医の手当てを受ける。   |
| 皮膚に付いた場合 | 付着した衣類、靴を脱ぎ、付着した部分を水または微温湯を流しながら洗浄する。皮膚用洗剤を用いても良い。外観に変化や痛みなどが発生した場合には、医師の診断を受けること。        |
| 飲み込んだ場合  | 意識がある場合、水でよく口の中を洗浄し、吐かせる。意識が無い場合、口から何も与えてはならない。また吐かせてもならない。意識の有無に係わらず、安静にして、直ちに医師の診断を受ける。 |

## 火災時の措置

|       |  |
|-------|--|
| 使用消火剤 | 水、泡、粉末、乾燥砂等  |
| 消火方法  | 可燃性ではないが乾燥後は可燃性である。引火した場合は消火剤を使用して消火する。また、以下の処置をとる。 <ul style="list-style-type: none"><li>・可燃性の物を周囲から取り除く。</li><li>・適切な保護具（耐熱着衣など）を使用する。</li></ul> |

---

**漏出時の措置**

|            |   |
|------------|---|
| 人体に対する注意事項 | 作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。                                   |
| 環境に対する注意事項 | 河川などへ排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。地域の規則に従う。                                    |
| 回収方法       | 多量に漏出した場合は、土のう等で拡散を防止し、凝集・凝固材等で凝集措置をした後、回収する。少量の場合は、乾燥砂、土、ウエス等に吸収させて回収する。 |

---

**取扱い及び保管上の注意**

|     |   |
|-----|---|
| 取扱い | 換気の良い場所で取り扱う。<br>状況に応じ保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。<br>皮膚に付着した場合には、その都度水洗いをするか濡れタオル等で拭き取る。                           |
| 保管  | 水濡れの恐れのある所は避ける<br>凍結、直射日光を避け、通風の良い屋内で保管する<br>暖かな屋内に保管する<br>容器内の空気をできる限り抜いておく<br>鮮度保持の為、保管後速やかに使用する<br>子供の手の届かない所に保管する |

---

**暴露防止及び保護措置**

|        |                   |
|--------|-------------------|
| 管理温度   | 設定されていない          |
| 設備対策   | 状況に応じ局所排気装置等を設置する |
| 保護具    |                   |
| 呼吸用保護具 | 着用が望ましい           |
| 保護眼鏡   | 着用が望ましい           |
| 保護手袋   | 着用が望ましい           |
| 保護衣    | 着用が望ましい           |

---

**物理的及び化学的性質**

|       |           |
|-------|-----------|
| 物理的状态 |           |
| 外観    | 乳白色ペースト状  |
| 溶解度   | 水で任意に溶解する |
| pH    | 6～8       |
| 監理濃度  | 知見なし      |
| 許容濃度  | 知見なし      |

**物理的状态が変化する特定の温度／温度範囲**

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 着火点        | なし              |
| 爆発特性（爆発限界） | 下限 知見なし 上限 知見なし |

---

---

**有害性情報**

|      |                           |
|------|---------------------------|
| 刺激性  | 繰り返し使用すると非常に稀に炎症を起こす場合がある |
| 急性毒性 | 知見なし                      |

---

**環境影響情報**

|     |      |
|-----|------|
| 分解性 | 知見なし |
| 蓄積性 | 知見なし |
| 魚毒性 | 知見なし |

---

**廃棄上の注意**

**残余廃棄物** 廃棄物は焼却するか、産業廃棄物処理認定業者に委託して処理する。排水する場合は、水質汚濁防止法に注意する。廃棄物については廃棄物処理法や国、都道府県並びに地方の法規・条例に従う。尚、外部に委託する場合は産業廃棄物認定業者に内容を明確にして処理を委託すること。

**汚染容器・包装** 空容器は内容物を完全に除去した後に処分する

---

**輸送上の注意**

|      |                    |
|------|--------------------|
| 国連分類 | 国連勧告の定義上、危険物に該当しない |
| 国内規制 | 該当する規制はない          |

**輸送の特定の安全対策及び条件**

運搬に際しては容器の破損・漏洩がないことを確かめ、転倒・落下・破損のないように積み込み、荷崩れ防止を確実に行う。また、雨等の水がかからないように注意する。

---

**適用法令**

|       |      |
|-------|------|
| PRTR法 | 該当なし |
| 安衛法   | 該当なし |

---

**その他の情報**

**引用文献等**

- 1)「化審法化学物質改訂第5版」、化学工業日報社（2002）
- 2)「製品安全データシートの作成指針」、日本化学工業協会（2001）

**注意** 記載した内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しており、以上の情報は新しい知見により、改訂されることがあります。また、注意事項は通常の実施を前提とするものであって、特殊な取扱いの場合には用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用ください。本製品を使用するに当たって、提供された情報を適用するかどうかの最終的な決定は、使用者の責任で行ってください。全ての物質は、未知の危険性を呈する可能性があり、ここで示した危険性は起こり得る全ての危険性を網羅したものであるということを保証するものではありません。